

事業所における自己評価表（公表）
（放課後等デイサービス）

公表：平成30年 3月29日

事業所名 上ノ国町子ども発達支援センター

		チェック項目	はい	いいえ	現在の取り組み内容等	工夫している点や改善内容
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	6			・活動内容により、町民体育館などの広い施設を利用しています。
	②	職員の配置数は適切であるか。	6			・法令で必要とされる人員配置基準を満たした職員数を配置しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	6			・事業所内はバリアフリー化されており、過ごしやすい空間を提供できるように配慮しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6			・日々の支援の振り返りは、随時職員間で行っております。今後も継続して情報共有し、業務改善につなげていきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	6		・今年度より実施。	・アンケート調査での結果を職員間で話し合い、今後の業務改善へつなげていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	6			・本年度中に自己評価結果を上ノ国町のホームページにて公開します。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1		・第三者による外部評価は実施していません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	6			・随時研修会などに参加し、資質向上を目指しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6			・事業所内で共通のアセスメントシートを用いて評価をし、子どもや保護者のニーズに沿った計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	6			・事業所内で共通のアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6			・職員間で意見を出し合い、プログラムの立案を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6			・利用者の状況により、随時プログラムの見直しを行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	6			・平日、長期休暇に応じたプログラムを立案し、実施しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6			・子どもの状況などを考慮して組み合わせを決定し、放課後等デイサービス計画を作成しています。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	6		・打ち合わせの時間を設定しているわけではないが、自然と職員同士で話し、振り返っている。	・支援前に職員間で確認を行っています。 ・支援後には、その日気付いた点などを話し合い、職員間で情報を共有しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6			
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			・日々の支援の様子は行動記録として毎回記入し、支援の検証・改善につなげています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	6			・6ヶ月ごとにモニタリング、アセスメントを実施し、計画の見直しをしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組合わせて支援を行っているか。	6			・ガイドライン総則の基本活動の「自立支援と日常生活の充実のための活動」「創作活動」「地域交流の機会の提供」「余暇の提供」の中から、複数組合わせた支援を行っています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	6			・児童発達支援管理責任者及び担当指導員が会議に参画しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	1	・必要に応じてケース会議等を実施している。	・必要に応じてケース会議などを実施し、情報交換などを行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	3	3	・現在対象となる子が在籍していない。	・現在、医療的ケアが必要な子どもの利用がないため、専門職員の配置もしていません。 ・今後、通所を希望される場合には随時対応を検討していきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6			・必要に応じて随時ケース会議などを実施し、情報交換などを行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	2		・ご家族から要望があった場合にのみ対応しています。
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	5	1		・研修会に参加したり、個別のケースに対する助言をいただくなど、専門機関と連携を図りながら日々の支援を実施しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか。	6		・上ノ国高校のボランティア部の生徒との交流を設けている。	・上ノ国高校ボランティア部の生徒との交流を実施しています。日程や時間帯の都合上、交流の機会を確保できない場合がありますが、今後も継続していく予定です。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1		・児童発達支援管理責任者が出席しています。

	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			・送迎時や個別懇談時に保護者の方とお話をさせていただき、子どもの状況や課題について共通理解ができるよう努めています。
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	4	2	・家庭での取り組みなどを保護者と一緒に考えている。 ・場合によっては各町の保健師を含め話し合いを行い支援している。	・家庭で取り組みやすい方法を考えて提供しています。 ・今後は、保護者向けの学習会などの開催を検討していきます。
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			・利用前の面談、契約時に丁寧な説明を心掛けていますが、ご不明な点がありましたら、随時スタッフまでお申し出ください。改めて説明をさせていただきます。
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6			・子育てなどについての悩みや相談には随時対応させていたいています。
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	2	4	・保護者を中心に茶話会を実施していたが、参加人数が少なく、徐々に開催をしなくなった。	・今後は、保護者の方が参加しやすいような工夫をしていきます。
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			・苦情申し入れに対し、苦情受付窓口を設けており、適切な対応を心掛けています。
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6			・毎月お便りを発行し、行事予定などを発信しています。
	㉗	個人情報に十分注意しているか。	6			・個人情報の取扱には、十分注意をしています。
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			・状況に応じて視覚的情報などを活用して、意思の疎通や情報伝達に努めています。
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	1	・特に住民を招待するような事業は実施していないが、町内のお店へ子どもと一緒に買い物へ行く等の活動はしている。	・地域住民を招待するような事業は予定していませんが、散歩に出掛けた際には挨拶をしたり、町内のお店で買い物をするなど継続していきます。
	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか。	6			・マニュアルを策定している。 ・保護者への周知が不十分だったため、周知の仕方を検討していきます。
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			・年に2回、避難訓練を実施している。 ・職員の研修としては、応急処置及び救命講習を実施している。 ・年に2回、避難訓練を実施しています。その他、随時職員間で避難経路などの確認を行っています。

非常時等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			・職場内で学習会を開催したり、虐待防止チェックリストを用いた評価などを行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	3		・対象児がいる場合にのみ対応しています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか。	6		・保護者からの聞き取りを徹底している。	・保護者から聞き取りした結果を職員間で共有し、おやつを提供する際には再度確認をしています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	1	5		・事例集の作成はしていませんが、日々の振り返りなどで職員間で情報を共有し、気づきとして活用しております。

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。